

## 各 位

公益社団法人日本建築積算協会 九州支部

支 部 長 樋 口 稔

### 建 築 積 算 学 校

#### 第40期(平成27年度)受講生募集のご案内

#### 『あなたも、内訳書と積算数量調書を作ってみませんか?』

建築工事の費用を決定する上で、必ず作成され検討の対象とされるのが内訳書です。内訳書とは、一般に官公庁・設計事務所では設計書、建設会社では見積書とされています。

建築工事を行う上で内訳書の作成は、設計や施工と違う業務と思われがちですが、内訳書がなければ、工事の発注も受注も出来ない程、大変重要な仕事です。

内訳書は、建築物を図面に基づき計測・計算された数量に単価を掛け集計して作成されます。単価については、場所・時期・会社等により変わりますが、数量は建築積算基準に基づけば誰が計算しても変わることはありません。しかし、その数量がどのようにして計測・計算され、どのようにして内訳書になるのか解らないと、まとめや修正を他人任せとなってしまいます。

設計担当者や現場担当者にとって、内訳書のまとめや工事変更の修正を他人任せになってしまうことは、工事全体のコスト感覚が持てず利益の減少に繋がってしまいます。しかし、内訳書や数量調書を作れるようになれば、数量や単価について感心が持てるようになり、設計業務や現場管理においてコスト感覚が向上することに繋がります。

今日、建築界は厳しい状況にあり、設計や施工においてコスト感覚を持つことが重要な要因となっています。

一度、自分で内訳書と積算数量調書を作ってみませんか！

当校では、官公庁が使用している「建築数量積算基準」の解説と共にモデル建築図面により、積算数量調書の作成から内訳書の作成を行う実技を主とした講義を行っており、積算スペシャリストへの養成を主としております。

是非、受講くださいますようお願いしております。

#### 本年度の建築積算士の2次試験が受験出来ます。(1次試験免除)

全科目受講で98単位のCPD単位の取得ができます。

## カリキュラム表 (全受講回数 50回)

〈課 程〉	〈科 目〉	〈内 容〉
1. 積算基礎課程	概算概説 積算法基礎	建築生産、積算の意義 仕様書(規格等) 数量積算基準総則
2. 積算実務課程	直接工事費  屋外施設 改 修 間 接 費	(演習・内訳書作成共) 土工・地業 躯体(RC造) 躯体(鉄骨造) 仕上(外・内)・建具・木材 困障・舗装・排水・植栽 仮設・躯体・仕上 共通仮設・現場管理費 一般管理費等
3. 応用関連課程	電算積算法 建築コスト 建築設備	コンピューターによる実技 歩掛り・単価作成

## 科目別講座 (全50回のうち下記科目別の受講が可能です)

躯 体 (コンクリート・型枠・鉄筋・演習共)	6月16日 ~ 8月4日の間	15回
仕 上 (仕上・演習とも)	8月6日 ~ 9月29日の間	14回
鉄 骨 (鉄骨・演習とも)	10月1日 ~ 10月20日の間	6回

## 講師名簿

青柳 正尚	積算協会九州支部 副支部長
木佐貫和郎	(株)ケンブリア・ランゲージサービス 代表取締役
城戸 明久	積算協会九州支部 役員
熊谷 勝三	積算協会九州支部 顧問
園山 誠剛	積算協会九州支部 顧問
田中 栄二	田中積算事務所 所長
柘植 成光	積算協会九州支部
寺田 貴之	(株)和田設計コンサルタント
戸構 國夫	積算協会九州支部 顧問
徳永 宏行	(株)NTTファシリティーズ九州
西野 守正	N・企画積算 代表取締役
樋口 稔	(株)日新技建 代表取締役
本田 康信	(株)エグザム
吉岡 俊二	(株)全診研 1級建築士事務所

### ★特別講師

- ・福岡県建築都市部営繕設備課
- ・福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課

## 後援団体 (2月申請中)

- ・国土交通省
- ・福岡県
- ・福岡市
- ・(公社)福岡県建築士会
- ・(一社)福岡県建設業協会
- ・(一社)日本建築学会九州支部
- ・(一社)公共建築協会九州地区
- ・(一社)福岡県建築士事務所協会
- ・(公社)日本建築家協会九州支部
- ・(一社)日本建築構造技術者協会九州支部

## 受講要領

1. 期間 : 平成 27 年 5 月 21 日 (木) ~ 平成 27 年 11 月 19 日 (木) 50 回
2. 受講日及び時間 : 毎週 2 回 (火・木曜日) 18 時 30 分 ~ 21 時 00 分まで
3. 教室 : 公益社団法人日本建築積算協会 九州支部 事務局内  
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 2 丁目 9-5 池松ビル 5 階  
\* コンピューター (パソコン) の教室は場所が変わります。
4. 講義内容 : ① 建築コスト管理システム研究所編集  
「建築数量積算基準」・「建築工事内訳書作成要領」の習得  
② 建築積算実技演習と内訳書作成の習得。  
③ コンピューター (パソコン) による建築積算実技。  
④ 高校卒業の学力を有する者に対し建築積算基礎の習得  
※ 講習内容は新入社員研修にも役立つように考慮しております。
5. 募集人員 : 12 名 (定員になり次第締切ります。)
6. 受講料 : 会員 120,000 円 (入学金 25,000 円を含む、税込)  
※ 本人もしくは本人の勤務先が、主催・後援団体 (前頁表記) に所属する方。  
非会員 150,000 円 (入学金 35,000 円を含む、税込)  
※ いずれも前納としますが分割納入も可能です。  
※ 既納の受講料 (入学金を含む) の返金は致しません。  
※ 受講料には、書籍「建築数量積算基準・同解説」及び「建築工事内訳書標準書式・同解説」及び、図面・計算用紙を含んでいます。

## 科目別講座 (下記科目別の受講が可能です)

科目別に受講する場合の科目及び受講料 (図面及び計算用紙を含む)

- ① 躯体 (15 回) 60,000 円 (税込)
- ② 仕上 (14 回) 60,000 円 (税込)
- ③ 鉄骨 (6 回) 40,000 円 (税込)

- ※ いずれも前納とします。(入学金不要) 既納の受講料の返金は致しません。  
※ 受講料には、「建築数量積算基準・同解説」及び「建築工事内訳書標準書式・同解説」の教科書代は含まれておりません。  
※ 受講は、テスト及びレポートの提出まで含まれます。  
※ 受講後、終了証を発行致します。  
(但し、テスト及びレポートの評定及び出席状況により判定されます。)

## CPD 単位の取得

CPD 単位については 1 回 (1 日) 2 単位で計算しますので、全科目受講の場合で 98 単位、科目別受講の躯体で 30 単位、仕上で 28 単位、鉄骨で 12 単位の取得ができます。(各単位数は、無欠席の場合の取得数です。)

## 申込方法

申込用紙 (別紙) に必要事項をご記入の上、申込先まで Fax 又は郵送して下さい。

\* 申込期限 : 平成 27 年 5 月 15 日 (金) まで

\* 申込先 : 公益社団法人日本建築積算協会 九州支部

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 2 丁目 9-5 池松ビル 5 階  
Tel 092-451-0859 Fax 092-475-1448

※ ご不明な点があれば、上記へお問い合わせください

